

災害時の医療救護活動に関する協定実施細目

飯塚市（以下「甲」という。）と一般社団法人飯塚医師会（以下「乙」という。）とは、平成 30 年 3 月 26 日付で締結した災害時の医療救護活動に関する協定書（以下「協定書」という。）第 20 条の規定に基づき、実施細目を次のように定める。

（情報提供）

第 1 条 協定書第 2 条第 1 項に規定する、乙の甲に対する情報提供は、医療機関診療状況等報告書（様式第 1 号）によって行う。

2 甲は、医療救護活動に必要な日本赤十字社、災害拠点病院、福岡県 DMAT、救急告示病院、消防機関等の各機関の情報や被災者情報等を、乙が飯塚市災害対策本部に派遣する役員及び職員を通じて、乙に提供するものとする。

（協力要請手続）

第 2 条 協定書第 2 条第 2 項に規定する甲の乙に対する協力要請は、協力要請書（様式第 2 号）によって行う。ただし、緊急を要するときは電話等により協議を要請することができるものとする。

（医療救護活動の報告）

第 3 条 乙は協定書第 3 条の規定により医療救護チームを編成し、派遣したときは、医療救護活動終了後速やかに、各医療救護チームの医療救護活動報告書（様式第 3 号）、救護班員名簿（様式第 4 号）及び医薬品等使用報告書（様式第 5 号）を取りまとめ、甲に報告するものとする。

（事故報告）

第 4 条 乙は、協定書第 2 条の規定に基づく医療救護活動において、医療救護チーム員が負傷し、疾病にかかり、又は死亡したときは、「事故報告書」（様式第 6 号）により、速やかに甲に報告するものとする。

（医療救護チームに係る実費弁償等の請求）

第 5 条 協定書第 13 条に規定する医療救護チームに係る費用については、乙が各医療救護チーム分を取りまとめ、実費弁償請求書（様式第 7 号）により甲に請求するものとする。

2 協定書第 14 条第 1 項に規定する扶助費については、乙が各医療救護チームのから提出される扶助費支給請求書（様式第 8 号）を取りまとめ、甲に申請するものとする。

3 協定書第 14 条第 2 項に規定する救護所が設置された医療機関における施設及び設備の損傷の修復に係る実費については、乙が当該医療機関から提出される物件損傷等報告書

(様式第9号)を取りまとめ、甲に請求するものとする。

(実費弁償の額等)

第6条 協定書第13条第1項第1号に規定する実費弁償の額は、原則として災害救助法(昭和22年法律第118号)に定める額とする。

2 協定書第13条第1項第2号に規定する実費弁償の額は、使用した医薬品等に係る購入価格とする。

3 協定書第14条第1項に規定する扶助費の支給については、飯塚市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例(平成18年飯塚市)に準ずるものとする。

4 協定書第14条第2項に規定する補償の額は、災害救助法の規定に準ずるものとする。

(支払)

第7条 甲は、前2条の規定により請求を受けた場合は、関係書類を確認の上、速やかに実費弁償等を乙に対し支払うものとする。

上記のとおり、合意の成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各自その1通を所持するものとする。

甲 飯塚市新立岩5番5号
飯塚市長 片 峯 誠

乙 飯塚市吉原町1番1号
一般社団法人飯塚医師会
会長 松 浦 尚 志

(様式第2号)

協 力 要 請 書

年 月 日

一般社団法人 飯塚医師会
会 長 様

飯塚市長

年 月 日に災害が発生しましたので、被災現場及び救護所での医療救護活動並びに避難所への巡回医療を実施する必要がありますので、速やかに救護班を編成し、下記指定場所へ派遣されるよう協力を要請します。

記

災害発生場所			
災害発生日時	年 月 日	午前・午後	時 分頃
災害の概要等			
指 定 場 所	所 在 地	緊急連絡先	電話番号

(様式第3号)

医療救護活動報告書

(飯塚医師会)

医療救護活動場所	出動人数	活動状況	備考
	人	月 日 () 時 分 ~ 月 日 () 時 分 (取扱件数) 件	
	人	月 日 () 時 分 ~ 月 日 () 時 分 (取扱件数) 件	
	人	月 日 () 時 分 ~ 月 日 () 時 分 (取扱件数) 件	
	人	月 日 () 時 分 ~ 月 日 () 時 分 (取扱件数) 件	

(様式第6号)

事故報告書

年 月 日

飯塚市長

一般社団法人 飯塚医師会
会 長

年 月 日から 年 月 日までの医療救護活動において、下記のとおり事故傷病者が発生しましたので報告します。

記

氏名		生年月日		性別	
住所				職種	
勤務先		傷病名		程度	
受診医療機関			外来・入院 月 日		
受傷(発病)日時	年 月 日		午前・午後 時 分		
受傷(発病)場所					
事故発生時の状況等					

(様式第7号)

実 費 弁 償 請 求 書

年 月 日

飯塚市長

一般社団法人 飯塚医師会
会 長

医療救護活動のために要した費用について、下記のとおり請求します。

記

1. 請求金額 _____ 円

2. 内 訳

区 分		単 価	算出内訳 (数 量)	金 額	備 考
医療救護チームの編成及び派遣に要した 経費	医 師	日 当	円	円	
		時間外勤務手当	円	円	
		旅 費	円	円	
		日 当	円	円	
		時間外勤務手当	円	円	
		旅 費	円	円	
		日 当	円	円	
		時間外勤務手当	円	円	
		旅 費	円	円	
救護班が携行した医薬品等の 経費		別紙「医薬品等使用報告書」(様式第5号)のとおり			
その他協定を実施するために 必要とした経費					

注 算出内訳(数量)明細:別紙「医療救護活動報告書」(様式第3号)のとおり

(様式第8号)

扶 助 費 支 給 請 求 書

年 月 日

飯塚市長

一般社団法人 飯塚医師会
会 長

年 月 日から 年 月 日までの医療救護活動において発生した事故
傷病者の扶助費として、下記のとおり請求します。

記

1. 請求金額 _____ 円

2. 内 訳

区 分	金 額	備 考
療養扶助費	円	
休業扶助費	円	
障害扶助費	円	
遺族扶助費	円	
葬祭扶助費	円	
打切扶助費	円	
計	円	

